

## 強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程

平成31年3月6日 危保規程第1号

### 第1条 目的

この規程は、危険物の規制に関する政令（昭和34年政令第306号）第13条第2項第3号ロに掲げる材料で造った地下貯蔵タンク（以下「内殻」という。）に危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号）第24条の2の2第3項第2号イに掲げる樹脂及び同号ロに掲げる強化材で造られた強化プラスチック（以下「外殻」という。）を間げきを有するように被覆したもの（以下「強化プラスチック製二重殻タンク」という。）の製造業者が設定した埋設条件にしたがって埋設施工する場合における、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造安全性及び強化プラスチック製二重殻タンク本体の埋設状況について、危険物保安技術協会（以下「協会」という。）が行う評価及び確認に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### 第2条 用語の意味

この規程で用いる用語の意味は、次による。

#### 1 強化プラスチック製二重殻タンク本体

強化プラスチック製二重殻タンクのうち、漏えい検知設備を除く部分をいう。

#### 2 検知層

危険物の漏れを検知するために、強化プラスチック製二重殻タンク本体に設けられる内殻と外殻との間げき。

#### 3 型式

強化プラスチック製二重殻タンク本体の胴長、内殻の内径、断面（内殻、外殻及び検知層の間げき）の厚さ、強化プラスチックの材料（樹脂、硬化剤及び強化材）、貯蔵する危険物の名称、検知層の構造及び材料、内殻及び外殻の成形方法、鏡部の構造及び形状、補強措置の構造、材料、形状及び取付間隔、中仕切板の構造、材料及び形状、鏡部、補強措置及び中仕切板と胴部との接合部の構造及び形状、強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所、設定した埋設条件によって分類される型をいう。

#### 4 機種

型式のうち、強化プラスチック製二重殻タンク本体の胴長（長さが減少するものに限る。）、中仕切板の有無及び取付間隔、検知管の設置位置又はノズル・マンホールの接合部の構造及び形状の変更により分類される強化プラスチック製二重殻タンク本体の形状等をいう。

### 第3条 評価の対象

この規程に基づく評価の対象は、横置円筒型鏡板構造の形状を有する強化プラスチック

製二重殻タンク本体及びその埋設状況に関することとする。

#### 第4条 強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る評価委員会

- 1 協会に、強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。
- 2 委員会の組織、委員会の運営等に関し必要な事項は、別に定める。

#### 第5条 型式評価の方法

この規程に基づく型式評価の方法は、次に示すとおり行うものとする。

- 1 この規程に基づき強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、強化プラスチック製二重殻タンク本体の型式及びその製造場所ごとに、様式第1に定める申請書に、別表第1に掲げる強化プラスチック製二重殻タンク本体及びその埋設条件に関する書類を添えて、協会の理事長（以下「理事長」という。）に申請するものとする。
- 2 理事長は、前項の申請に基づき、申請者が設定した埋設条件にしたがって埋設施工する場合における、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造安全性等及び強化プラスチック製二重殻タンク本体の埋設状況について、「強化プラスチック製二重殻タンクに係る規定の運用について」（平成7年3月28日付け消防危第28号）及び別に定める「強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）により評価するものとする。
- 3 理事長は、前項の評価において、申請された強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に協会の職員を派遣するものとし、協会の職員は、強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造工程、製造設備、品質管理体制、強度試験及び構造計算等を確認するものとする。
- 4 理事長は、前項の確認結果及び第2項の申請内容の審査を委員会に委嘱することができるものとする。
- 5 委員会は、前項に基づき委嘱のあった申請に関する評価について審査し、その結果に意見を付して理事長に報告するものとする。
- 6 理事長は、第2項の結果について、申請者に対し、様式第2に定める通知書により通知するものとする。

#### 第6条 個別確認、定期確認又は累積製造確認に係る手続き等

申請者からの申請を受けて実施するこの規程に基づく個別確認、定期確認又は累積製造確認に係る手続き等は、次に示すとおりとする。

- 1 個別確認（強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造及び埋設状況に係る確認）
  - (1) 第5条による型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工する場

合には、強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工する危険物施設の現場ごとに、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造、材料、製造方法、品質管理及び埋設状況等についての確認（以下「個別確認」という。）を受けるものとする。

- (2) 個別確認を受ける場合は、様式第3に定める申請書に、別表第2に掲げる書類を添えて、理事長に申請するものとする。
- (3) 理事長は、前号の申請内容を確認し、個別確認の結果について、申請者に対し、様式第4に定める通知書により通知するものとする。
- (4) 第1号の個別確認において、理事長は、必要に応じて、強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工している危険物施設の現場に、協会の職員を派遣することができるものとする。

なお、当該現場の選定及び現場確認の実施時期は、申請者と協議のうえ、決定するものとする。

## 2 定期確認（強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造に係る確認）

- (1) 第5条による型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体を製造した場合には、型式ごとに、1年に1回以上、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造、材料、製造方法、品質管理状況等についての確認（以下「定期確認」という。）を受けるものとする。

ただし、様式第2又は様式第6で理事長が指定した期間内に強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造を行わなかった場合は、定期確認を受ける時期を1年間まで延長することができるものとする。

なお、当該延長期間中に強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造を再開する場合は、直ちに定期確認を受けなければならないものとする。

- (2) 定期確認を受ける場合は、様式第5に定める申請書に、別表第3に掲げる書類を添えて、理事長に申請するものとする。
- (3) 理事長は、前号の申請に基づき、協会の職員を強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に派遣するものとする。理事長は、定期確認の結果について、申請者に対し、様式第6に定める通知書により通知するものとする。
- (4) 第1号ただし書きによる延長を希望する場合は、あらかじめ、様式第7の届出書により、理事長に届け出なければならないものとする。
- (5) 第3号の通知書に不適合又は未実施の旨の記載がある場合は、申請者は、当該通知書に記載される指導又は指摘内容について、理事長が指定する期限内にこれに応じるとともに、理事長に報告しなければならないものとする。
- (6) 前号の通知を受けた申請者は、当該不適合又は未実施となった型式の強化プラスチック製二重殻タンク本体が定期確認に適合すべき期間の終了日の翌日から起算して90日以内に1回に限り、改めて当該不適合又は未実施となった型式の強化プラスチック製二重殻タンク本体に係る定期確認を受けることができるものとする。

- (7) 前号に係る手続き等は、第2号及び第3号に準じるものとする。  
この場合、第5号による報告書を添付しなければならないものとする。
- 3 累積製造確認（強化プラスチック製二重殻タンク本体の内圧試験及び外圧試験等に係る確認）
- (1) 第5条による型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体については、型式ごとに、かつ、累積製造基数が1,000基以下ごとに、ガイドライン第3(1)イに規定する強化プラスチック製二重殻タンク本体の内圧試験及び外圧試験についての確認（以下「累積製造確認」という。）を受けるものとする。
- (2) 累積製造確認を受ける場合は、様式第8に定める申請書に、別表第4に掲げる書類を添えて、理事長に申請するものとする。
- (3) 理事長は、前号の申請に基づき、協会の職員を強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に派遣するものとする。理事長は、累積製造確認の結果について、申請者に対し、様式第9に定める通知書により通知するものとする。
- (4) 前号の通知書に不適合又は未実施の旨の記載がある場合は、申請者は、当該通知書に記載される指導又は指摘内容について、理事長が指定する期限内にこれに応じるとともに、理事長に報告しなければならないものとする。

#### 第7条 型式評価の重変更

- 1 第5条による型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体に以下の変更を行う場合には、あらかじめ、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造、材料、製造方法、品質管理状況等について確認を受けなければならないものとする。
- (1) 中仕切板を設置しない型式の強化プラスチック製二重殻タンク本体に中仕切板を設置する場合（客観的かつ合理的な理由により第4条に規定する委員会への委嘱を要しないと判断できる場合に限る。）
- (2) 前号に定めるものの他理事長が重変更と判断する変更を行う場合
- 2 重変更の確認を受ける場合は、様式第10に定める申請書に、別表第1に掲げる書類のうち当該重変更の確認において必要となる書類を添えて、理事長に申請するものとする。
- 3 理事長は、前項の申請に基づき、協会の職員を強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に派遣するものとする。理事長は、重変更の確認結果について、申請者に対し、様式第11に定める通知書により通知するものとする。
- 4 前項の通知書に不適合又は未実施の旨の記載がある場合で、申請者が当該不適合又は未実施となった重変更の確認を改めて受けようとする場合は、当該不適合又は未実施となった原因を究明し、その結果を理事長に報告しなければならないものとする。
- 5 前項により重変更の確認を受けようとする場合の手続き等は、第1項から第3項に準じるものとする。  
この場合、前項により報告した資料及び必要に応じて実施した性能試験等の結果を申請

書に添付しなければならないものとする。

#### 第8条 型式評価の軽変更

- 1 第5条による型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体に以下の変更を行う場合には、あらかじめ、強化プラスチック製二重殻タンク本体の構造、材料、製造方法、品質管理状況等について確認を受けなければならないものとする。
  - (1) 貯蔵する危険物の名称を追加又は変更する場合（客観的かつ合理的な理由により第4条に規定する委員会への委嘱を要しないと判断できる場合に限る。）
  - (2) 前号に定めるものの他理事長が軽変更該当すると判断する変更を行う場合
- 2 軽変更の確認を受ける場合は、様式第12に定める申請書に、別表第1に掲げる書類のうち当該軽変更の確認において必要となる書類を添えて、理事長に申請するものとする。
- 3 理事長は、前項の申請に基づき、協会の職員を強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に派遣するものとする。理事長は、軽変更の確認結果について、申請者に対し、様式第13に定める通知書により通知するものとする。
- 4 前項の通知書に不適合又は未実施の旨の記載がある場合で、申請者が当該不適合又は未実施となった軽変更の確認を改めて受けようとする場合は、当該不適合又は未実施となった原因を究明し、その結果を理事長に報告しなければならないものとする。
- 5 前項により軽変更の確認を受けようとする場合の手続き等は、第1項から第3項に準じるものとする。

この場合、前項により報告した資料及び必要に応じて実施した性能試験等の結果を申請書に添付しなければならないものとする。

#### 第9条 型式評価の軽微な変更の届出

第5条、第7条及び前条により型式評価を受けた強化プラスチック製二重殻タンク本体について、型式評価を受けた日本工業規格と同一の強化プラスチックの材料（樹脂、硬化剤及び強化材）を追加又は変更したい場合は、あらかじめ、様式第14の届出書に、別表5に掲げる書類を添えて、理事長に届け出なければならないものとする。

#### 第10条 評価を受けた者の住所等の変更

評価を受けた者が第1項から第5項のいずれかを変更した場合は、変更内容が記載された書類を添えて、速やかに様式第15の届出書により、理事長に届け出なければならないものとする。

- 1 住所又は法人の住所
- 2 氏名又は法人の名称
- 3 法人の代表者の氏名又は職位
- 4 強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称

## 5 その他理事長が必要と認めた事項

### 第11条 事故等の報告

申請者は、製造した強化プラスチック製二重殻タンク本体及びその埋設に関する事故等の不具合事象を知り得た場合は、速やかに理事長に報告しなければならないものとする。

また、不具合の原因に応じて、必要な措置を行った場合は、その内容について理事長に報告しなければならないものとする。

### 第12条 臨時調査

- 1 理事長は、第11条の規定による報告を受けた場合の他、この規定による評価を行ううえで、真正、かつ、公正な評価業務の遂行を目的とした場合で、必要があると認めた場合に、強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所等に協会の職員を派遣して実施する調査（以下「臨時調査」という。）を行うことができるものとする。
- 2 理事長は、臨時調査に際し、緊急を要する場合を除き、あらかじめ、様式第16に定める通知書により通知するものとする。
- 3 前項による通知を受けた者は、正当な理由のある場合を除き、速やかに臨時調査に応じなければならないものとし、様式第17に定める申請書により、理事長に申請するものとする。
- 4 臨時調査は、関係書類等による確認の他、製造中又は在庫の強化プラスチック製二重殻タンク本体等から供試品を指定し、当該供試品について性能試験を行わせることができるものとする。
- 5 理事長は、前項による確認及び性能試験結果等について、書類の提出又は書面による報告を求めることができるものとする。
- 6 臨時調査を受けた者が、前項による書類の提出又は書面による報告を求められた場合は、理事長が指定する期限内にこれに応じなければならないものとする。
- 7 理事長は、臨時調査の結果について、申請者に対し、様式第18に定める通知書により通知するものとする。臨時調査の結果を受けた者は、当該通知書に記載された内容に応じて、必要な措置を行った場合は、理事長が指定する期限内にその内容について理事長に報告しなければならないものとする。

### 第13条 取消

- 1 理事長は、申請者並びにその関係者が第1号から第9号のいずれかに該当すると認めた場合は、評価を取り消すことができるものとする。評価を取り消す場合において、理事長は、申請者に対し、様式第19に定める通知書により通知するものとする。

なお、この場合、既に納付された手数料は返還しないものとする。

- (1) 不正又は不当な手段を用いて評価を受けたことが判明した場合

- (2) 真正、かつ、公正な評価業務の遂行を阻害した場合
  - (3) 協会の信用を失墜させ、又はそのおそれがある場合
  - (4) 第11条に規定する必要な措置を行わなかった場合又は措置の結果を理事長に報告しなかった場合
  - (5) 正当な理由がない場合において、第12条に規定する臨時調査の遂行を阻害した場合、虚偽の資料を提出した場合、又は虚偽の報告をした場合
  - (6) 本規程に違背した場合
  - (7) 申請者が、第14条各項のいずれかに該当することが判明した場合
  - (8) 申請者が、様式第2、様式第4、様式第6、様式第9、様式第11、様式第13、様式第16、様式第18及び様式第19に定める通知書を不正に使用し、改ざんし、又は偽造した場合
  - (9) 第6条第1項に規定する個別確認、同条第2項第1号（ただし書きを除く。）に規定する定期確認、同条第3項第1号に規定する累積製造確認を受けない場合
- 2 理事長は、前項に規定する評価の取消を行おうとするときは、あらかじめ、申請者にその旨を通知し、弁明の機会を与えるものとする。
  - 3 理事長は、取消を行った場合は、申請者に係る第1号から第7号に規定する事項について公表することができるものとする。
    - (1) 住所又は法人の住所
    - (2) 氏名又は法人の名称
    - (3) 法人の代表者の氏名又は職位
    - (4) 強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称及び住所
    - (5) 取消を行った評価結果
    - (6) 取消の理由及び措置内容
    - (7) その他理事長が必要と認めた事項

#### 第14条 申請の不受理

理事長は、申請者が第1項から第5項のいずれかに該当すると認めた場合は、第5条から第8条に係る申請並びに第9条及び第10条に係る届出を受理しないことができるものとする。

- 1 申請者が、成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ない者である場合
- 2 申請者が、第13条に規定する取消又は協会が実施する他の業務における取消を受け、3年を経過していない場合
- 3 第13条に規定する取消又は協会が実施する他の業務における取消を受け、3年を経過していない法人の役員である者又は役員であった者が、申請者又はその役員である場合
- 4 申請者又はその役員が、刑法上の傷害罪、暴行罪、脅迫罪、背任罪等の罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わった日又は執行を受けることがなくなった日か

ら5年を経過していない場合

5 その他理事長がこの規程による評価を行うことが不相当であると認めた場合

#### 第15条 型式評価の取り下げ

申請者が型式評価を取り下げる場合は、型式を指定し、様式第20に定める届出書により理事長に届け出るものとする。

#### 第16条 手数料

1 手数料の額は、次の各号に掲げる業務の種類に応じ、それぞれ当該各号に定める額に、この額に係る消費税相当額を加算した額とする。ただし、第5条から第8条及び第12条の規定により協会の職員及び委員会の委員等が強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所、強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工している現場等に出張する場合の手数料の額は、この額に次項に定める旅費等の額を加算した額とする。

(1) 第5条に規定する型式評価

2,000,000円

ただし、申請の内容に複雑・困難性を伴うこと等により、第4条に規定する委員会の審議が3回を超えて行う必要がある場合には、その超えた委員会の審議の回数に500,000円を乗じた額を別途加算するものとする。

(2) 第6条第1項に規定する個別確認

個別確認の対象となる危険物施設に埋設施工される強化プラスチック製二重殻タンク本体の基数及び強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工している現場の箇所数に応じて、次に定める額の合計額とする。

ア 第1号から第3号

強化プラスチック製二重殻タンク本体1基につき

36,000円

イ 第4号

強化プラスチック製二重殻タンク本体を埋設施工している現場1箇所につき

111,000円

(3) 第6条第2項に規定する定期確認

265,000円

(4) 第6条第3項に規定する累積製造確認

846,000円

(5) 第7条に規定する重変更

491,000円

(6) 第8条に規定する軽変更

351,000円

(7) 第12条に規定する臨時調査

265,000円

2 旅費等の額

(1) 旅費は、次に定める額の合算額とする。

ア 日当

1日につき 2,200円

イ 宿泊料

甲地方 1日につき 10,900円

乙地方 1日につき 9,800円

ウ 交通費

実費（最も経済的な通常の経路及び交通手段による費用）

(2) 外国で行う評価等に係る旅費の額に相当する額は、理事長が別に定めるものとする。

(3) 外国で行う評価等に必要と認められる旅費以外の経費は、理事長が別に定めるものとする。

3 手数料の納付手続きについては、理事長が別に定めるものとする。

4 既に納付された手数料は、協会が当該手数料の対象となる評価等の業務の申請書を受け付けた後においては、返還しないものとする。

第17条 雑則

1 申請書類の返還

理事長は、評価等の業務の申請の際に提出された申請書類のうち、副本1部を評価等の業務終了後に申請者に返還するものとする。

2 製造場所及び埋設施工している現場等への立会い等

(1) 製造場所及び埋設施工している現場等への立会いの決定

申請書によって申請された場所とする。なお、埋設施工している現場については、関係者と協議の上決定するものとする。

(2) 製造場所及び埋設施工している現場等での立会い時に使用する測定機器類

申請者の負担で準備するものとする。

3 関係書類等の開示の制限（第13条第3項の場合を除く）

申請者の利益を保護するとともに、業務の中立性を確保するため、申請者の承諾のある事項、既に公知の事実である事項等、開示することが支障ないものを除き、関係書類等の開示は行わないものとする。

4 その他

この規程に定めるものの他、評価等の実施に必要な事項は理事長が別に定めるものとする。

附 則

- 1 この規程は、平成31年3月6日から施行する。

別表第1（第5条第1項、第7条第2項及び第8条第2項関係）

提出書類
<p>&lt;申請の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体等に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 型式の設計仕様書・設計図等<sup>注1</sup></li> <li>2 性能試験等の各試験の実施に係る工程表及び試験成績書</li> <li>3 型式に含める機種 of 設計仕様書・設計図等<sup>注2</sup></li> <li>4 構造計算書等（ガイドライン第3から第10に規定された関係資料）</li> </ol>
<p>&lt;申請者に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 申請者の事業概要書</li> <li>6 申請者の組織図（各組織の従業員数を含む。）</li> </ol>
<p>&lt;強化プラスチック製二重殻タンク本体を製造する工場に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7 製造設備等の配置図</li> <li>8 製造工場の組織図及び職種別の従業員数（品質管理責任者の位置づけを明確にする。）</li> <li>9 社内規格一覧</li> <li>10 製造工程の概要</li> <li>11 構成部材ごとの名称、製造業者名及び品質確保方法（購買管理、受入検査等）の概要<sup>注3</sup></li> <li>12 品質管理の方法（製造工程中における品質管理の概要、品質管理特性概要及び社内試験の実施要領等）の概要</li> <li>13 製造設備（製造設備に係る主要な付属設備、ジグ及び工具を含む。）、検査設備及び性能試験設備（検査器具、性能試験器具及び測定器具を含む。）の概要</li> <li>14 製造設備（製造設備に係る主要な付属設備、ジグ及び工具を含む。）、検査設備及び性能試験設備（検査器具、性能試験器具及び測定器具を含む。）の管理の概要</li> <li>15 検査実施要領、性能試験実施要領</li> <li>16 その他理事長が必要と認めた書類等</li> </ol>

注1 申請する型式の全体図、構造詳細図（形状、寸法、全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ、中仕切板の有無（中仕切板がある場合は、取付位置、室ごとの全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ）、材料及び各部位の厚さ、検知層の構造及び厚さ、補強措置の構造及び取付間隔、各接合部の構造及び形状の分かるもの等）を含む。

注2 申請する型式に含める機種の概要・評価を受ける内容（中仕切板の形状、取付間隔、検知管及びノズル・マンホールの設置位置、設置数、口径、接合部の構造及び形状の説明）を含む。

注3 強化プラスチック製二重殻タンク本体の構成部材（胴、鏡、補強措置及び中仕切板）の製造を外部委託する場合に限る。

別表第2（第6条第1項関係）

提出書類	
<p>&lt;申請の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体等に関する事項&gt;</p>	
1	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の設計仕様書・設計図等 <sup>注1</sup>
2	型式に含まれる機種的设计仕様書・設計図等 <sup>注2</sup>
3	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の性能試験の試験成績書、品質管理に関する関係書類
4	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の構成部材ごとの名称、製造業者名及び品質確認記録（購買管理、受入検査等を含む。） <sup>注3</sup>
5	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の行政機関等の水圧検査済証の写し
6	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の埋設状況を示した図面（配置平面図、埋設図等を含む）
7	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の施工管理記録簿等埋設状況に関する資料（施工管理者に関する資料を含む）
8	個別確認の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体の、出荷から埋設施工後の行政機関等の検査までの工程表
9	その他理事長が必要と認めた書類等

注1 全体図、構造詳細図（形状、寸法、全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ、中仕切板の有無（中仕切板がある場合は、取付位置、室ごとの全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ）、材料及び各部位の厚さ、検知層の構造及び厚さ、補強措置の構造及び取付間隔、各接合部の構造及び形状の分かるもの等）を含む。

注2 型式に含まれる機種の概要・評価を受けた内容（中仕切板の形状、取付間隔、検知管及びノズル・マンホールを設置位置、設置数、口径、接合部の構造及び形状の説明）を含む。

注3 強化プラスチック製二重殻タンク本体の構成部材（胴、鏡、補強措置及び中仕切板）の製造を外部委託している場合に限る。

別表第3（第6条第2項関係）

提出書類
<p>&lt;申請の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体等に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 型式の設計仕様書・設計図等<sup>注1</sup></li> <li>2 型式に含まれる機種<sup>注2</sup>の設計仕様書・設計図等</li> <li>3 強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造・出荷実績一覧</li> </ol>
<p>&lt;強化プラスチック製二重殻タンク本体を製造する工場に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 製造設備等の配置図</li> <li>5 製造工程の概要</li> <li>6 その他理事長が必要と認めた書類等</li> </ol>

注1 全体図、構造詳細図（形状、寸法、全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ、中仕切板の有無（中仕切板がある場合は、取付位置、室ごとの全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ）、材料及び各部位の厚さ、検知層の構造及び厚さ、補強措置の構造及び取付間隔、各接合部の構造及び形状の分かるもの等）を含む。

注2 型式に含まれる機種<sup>注2</sup>の概要・評価を受けた内容（中仕切板の形状、取付間隔、検知管及びノズル・マンホールの設置位置、設置数、口径、接合部の構造及び形状の説明）を含む。

別表第4（第6条第3項関係）

提出書類	
＜申請の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体等に関する事項＞	
1	型式の設計仕様書・設計図等 <sup>注1</sup>
2	型式に含まれる機種 <sup>注2</sup> の設計仕様書・設計図等
3	内圧試験及び外圧試験等を実施する強化プラスチック製二重殻タンク本体の設計仕様書・設計図等 <sup>注1</sup>
4	内圧試験及び外圧試験等を実施する強化プラスチック製二重殻タンク本体の性能試験の試験成績書、品質管理に関する関係書類
5	内圧試験及び外圧試験等を実施する強化プラスチック製二重殻タンク本体の構成部材ごとの名称、製造業者名及び品質確認記録（購買管理、受入検査等を含む。） <sup>注3</sup>
6	内圧試験及び外圧試験等に係る関係資料等（試験の工程表を含む。）
7	強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造・出荷実績一覧
8	その他理事長が必要と認めた書類等

注1 全体図、構造詳細図（形状、寸法、全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ、中仕切板の有無（中仕切板がある場合は、取付位置、室ごとの全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ）、材料及び各部位の厚さ、検知層の構造及び厚さ、補強措置の構造及び取付間隔、各接合部の構造及び形状の分かるもの等）を含む。

注2 型式に含まれる機種<sup>注2</sup>の概要・評価を受けた内容（中仕切板の形状、取付間隔、検知管及びノズル・マンホール<sup>注2</sup>の設置位置、設置数、口径、接合部の構造及び形状の説明）を含む。

注3 強化プラスチック製二重殻タンク本体の構成部材（胴、鏡、補強措置及び中仕切板）の製造を外部委託している場合に限る。

別表第5（第9条関係）

提出書類
<p>&lt;申請の対象となる強化プラスチック製二重殻タンク本体等に関する事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 型式の設計仕様書・設計図等<sup>注1</sup></li> <li>2 型式に含まれる機種<sup>注2</sup>の設計仕様書・設計図等</li> <li>3 追加又は変更する強化プラスチックの材料（樹脂、硬化剤及び強化材）に関する説明資料</li> <li>4 追加又は変更する強化プラスチックの材料（樹脂、硬化剤及び強化材）に関する品質管理に関する関係書類</li> <li>5 その他理事長が必要と認めた書類等</li> </ol>

注1 全体図、構造詳細図（形状、寸法、全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ、中仕切板の有無（中仕切板がある場合は、取付位置、室ごとの全容量、実容量、液面高さ、検知層高さ）、材料及び各部位の厚さ、検知層の構造及び厚さ、補強措置の構造及び取付間隔、各接合部の構造及び形状の分かるもの等）を含む。

注2 型式に含まれる機種<sup>注2</sup>の概要・評価を受けた内容（中仕切板の形状、取付間隔、検知管及びノズル・マンホール<sup>注2</sup>の設置位置、設置数、口径、接合部の構造及び形状の説明）を含む。

様式第1（第5条第1項関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る申請書

年 月 日		
危険物保安技術協会 理 事 長 殿		
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号		
印		
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第5条第1項 による評価等を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。		
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称	
	住所	
型式名称		
強化 プラスチック製 二重殻 タンク 本体の 仕様	胴長及び内殻の内径	
	断面の厚さ	
	材料	
	貯蔵する危険物の名称	
	成形方法	
	検知層の構造	
補強措置の構造、形状、取付間隔等		
埋設施工方法		
その他		
担当者氏名		連絡用電話
※受付	※手数料等	※備考

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 申請書は、正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第2（第5条第6項関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る結果通知書

危業第 号 危土木第 号 年 月 日						
殿  危険物保安技術協会 理事長						
年 月 日付で申請のあった強化プラスチック製二重殻タンク本体等 について評価等を行った結果、（適正、不適正）と認められるので通知します。						
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号						
型式名称						
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径		
	内殻厚		外殻厚		検知層	
	検知層の構造					
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等					
貯蔵できる危険物の名称						
埋設施工方法						
評価年月日	年 月 日					
業務規程第6条第2項 第1号で指定する期間	年 月 日 から 年 月 日まで					
特 記 事 項						

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第3（第6条第1項第2号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の個別確認に係る申請書

年 月 日					
危険物保安技術協会 理事長 殿					
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号					
印					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第6条第1項 による個別確認を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。					
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称				
	住所				
型式番号				評価年月日	年 月 日
業務規程第6条第2項第1号で指定された期間	年 月 日から 年 月 日まで				
型式名称					
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層
	検知層の構造				
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等				
貯蔵する危険物の名称					
埋設施工方法					
埋設施工する現場 の名称、住所	名称				
	住所				
現場確認希望日時	年 月 日				
担当者氏名				連絡用電話	
※受付	※手数料等			※備考	

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 申請書は、正副2部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第4（第6条第1項第3号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の個別確認に係る結果通知書

危業第                   号 危土木第               号 年   月   日						
殿  危険物保安技術協会 理事長						
年   月   日付で申請のあった強化プラスチック製二重殻タンク本体等の個別確認については、（適正、不適正）と認められるので通知します。						
強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号						
業務規程第6条第2項第1号で指定する期間	年   月   日から   年   月   日まで					
型式名称						
強化プラスチック製二重殻タンク本体の主な仕様	胴長			内径		
	内殻厚			外殻厚		
	検知層の構造					
	補強措置の構造、形状、取付間隔等					
貯蔵する危険物の名称						
埋設施工方法						
埋設施工する現場の名称、住所	名称					
	住所					
特記事項						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称						
製造場所		名称				
		住所				
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)		
寸法				容量		
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	硬化剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	促進剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	強化材		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	検知層		種類			
			品名		製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長					
	中仕切板	有無		形状		
		取付間隔				
検知管	設置数、位置			底部の構造		
	径、材質、肉厚			上部の構造		
その他						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第5（第6条第2項第2号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体の定期確認に係る申請書

年 月 日					
危険物保安技術協会 理 事 長 殿					
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号					
印					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第6条第2項 による定期確認を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。					
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称				
	住所				
型式番号		評価年月日	年	月	日
業務規程第6条第2項第1号で指定された期間	年 月 日から		年 月 日まで		
型式名称					
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層
	検知層の構造				
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等				
貯蔵する危険物の名称					
埋設施工方法					
現地確認希望日時			年	月	日
担当者氏名			連絡用電話		
※受付	※手数料等		※備考		

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 申請書は、正副2部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第6（第6条第2項第3号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体の定期確認に係る結果通知書

危業第            号 年    月    日					
殿					
危険物保安技術協会 理事長					
年    月    日付で申請のあった強化プラスチック製二重殻タンク本体の定期確認については、（適正、不適正）と認められるので通知します。					
強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	名称				
	住所				
型式番号					
業務規程第6条第2項第1号で指定する期間	年    月    日から    年    月    日まで				
型式名称					
強化プラスチック製二重殻タンク本体の主な仕様	胴長			内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層
	検知層の構造				
	補強措置の構造、形状、取付間隔等				
貯蔵する危険物の名称					
埋設施工方法					
特記事項					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名		製造メーカー
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名		製造メーカー
	硬化剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	促進剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	強化材		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	充填材・着色材等		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	検知層		種類		
			品名		製造メーカー
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第7（第6条第2項第4号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体の定期確認に係る延期願届出

年 月 日					
危険物保安技術協会 理 事 長 殿					
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号					
印					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評等に係る業務規程第6条第2項第4号による定期確認の延期願について届出ます。 なお、強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造を再開する場合は、直ちに定期確認の申請を行います。					
定期確認の延期を願い出る強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">名称</td> <td style="width: 90%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">住所</td> <td></td> </tr> </table>	名称		住所	
名称					
住所					
確認番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 5px;">評価年月日</td> <td style="width: 40%; padding: 5px;">年 月 日</td> </tr> </table>		評価年月日	年 月 日	
	評価年月日	年 月 日			
業務規程第6条第2項第1号で指定された期間	年 月 日から 年 月 日まで				
最終製造年月日	年 月 日				
型式名称					
担当者氏名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 5px;">連絡用電話</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> </table>		連絡用電話		
	連絡用電話				
※受付	※備考				

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 正副2部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第8（第6条第3項第2号関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体の累積製造確認に係る申請書

年 月 日						
危険物保安技術協会 理事長 殿						
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号						
印						
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第6条第3項 による累積製造確認を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。						
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号				評価年月日	年 月 日	
業務規程第6条第2項第1号で指定された期間				年 月 日から 年 月 日まで		
型式名称						
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径		
	内殻厚		外殻厚		検知層	
	検知層の構造					
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等					
貯蔵する危険物の名称						
評価年月日又は直近に受 けた累積製造確認実施日 以降の累積製造基数						
埋設施工方法						
現地確認希望日時		年 月 日				
担当者氏名				連絡用電話		
※受付		※手数料等		※備考		

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 申請書は、正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称						
製造場所		名称				
		住所				
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)		
寸法				容量		
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	硬化剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	促進剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	強化材		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	検知層		種類			
			品名		製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長					
	中仕切板	有無		形状		
		取付間隔				
検知管	設置数、位置		底部の構造			
	径、材質、肉厚		上部の構造			
その他						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。



別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名		製造メーカー
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名		製造メーカー
	硬化剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	促進剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	強化材		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	充填材・着色材等		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	検知層		種類		
			品名		製造メーカー
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第10（第7条第2項関係）

強化プラスチック製二重殻タンク本体の重変更に係る申請書

年 月 日						
危険物保安技術協会 理事長 殿						
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号						
印						
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第7条第2項による重変更の確認を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。						
強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号				評価年月日	年 月 日	
業務規程第6条第2項第1号で指定された期間				年 月 日から 年 月 日まで		
型式名称						
強化プラスチック製二重殻タンク本体の主な仕様	胴長				内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層	
	検知層の構造					
	補強措置の構造、形状、取付間隔等					
貯蔵する危険物の名称						
埋設施工方法						
現地確認希望日時			年 月 日			
担当者氏名				連絡用電話		
※受付		※手数料等		※備考		

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 申請書は、正副2部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名		製造メーカー
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名		製造メーカー
	硬化剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	促進剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	強化材		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	充填材・着色材等		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	検知層		種類		
			品名		製造メーカー
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他		重変更の内容			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 1 1 (第 7 条第 3 項関係)

強化プラスチック製二重殻タンク本体の重変更に係る結果通知書

危業第                    号 年    月    日					
殿  危険物保安技術協会 理事長					
年    月    日付で申請のあった強化プラスチック製二重殻タンク本体の 重変更の確認結果については、(適正、不適正)と認められるので通知します。					
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称				
	住所				
型式番号					
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定する期間	年   月   日から   年   月   日まで				
型式名称					
強化プラ スチ ック製二重 殻 タンク本 体 の 主 な 仕 様	胴長			内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層
	検知層の構造				
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等				
貯蔵する危険物の名称					
埋設施工方法					
特 記 事 項	重変更の内容				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名		製造メーカー
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名		製造メーカー
	硬化剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	促進剤		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	強化材		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	充填材・着色材等		種類		含有率
			品名		製造メーカー
	検知層		種類		
			品名		製造メーカー
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 1 2 (第 8 条第 2 項関係)

強化プラスチック製二重殻タンク本体の軽変更に係る申請書

年 月 日						
危険物保安技術協会 理 事 長 殿						
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号						
印						
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 8 条第 2 項 による軽変更の確認を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。						
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号				評価年月日	年 月 日	
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間				年 月 日から 年 月 日まで		
型式名称						
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径		
	内殻厚		外殻厚		検知層	
	検知層の構造					
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等					
貯蔵する危険物の名称						
埋設施工方法						
現場確認希望日時		年 月 日				
担当者氏名				連絡用電話		
※受付		※手数料等		※備考		

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 申請書は、正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称						
製造場所		名称				
		住所				
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)		
寸法				容量		
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類			
			品名		製造メーカー	
	硬化剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	促進剤		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	強化材		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類		含有率	
			品名		製造メーカー	
	検知層		種類			
			品名		製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長					
	中仕切板	有無		形状		
		取付間隔				
検知管	設置数、位置			底部の構造		
	径、材質、肉厚			上部の構造		
その他		軽変更の内容				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 1 3 (第 8 条第 3 項関係)

強化プラスチック製二重殻タンク本体の軽変更に係る結果通知書

危業第            号 年    月    日						
殿  危険物保安技術協会 理事長						
年    月    日付で申請のあった強化プラスチック製二重殻タンク本体の 軽変更の確認結果については、(適正、不適正)と認められるので通知します。						
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称					
	住所					
型式番号						
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定する期間	年   月   日から   年   月   日まで					
型式名称						
強化プラステ ック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径		
	内殻厚		外殻厚		検知層	
	検知層の構造					
	補強措置の構 造、形状、取付 間隔等					
貯蔵する危険物の名称						
埋設施工方法						
特 記 事 項	軽変更の内容					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 1 4 (第 9 条関係)

強化プラスチック製二重殻タンク本体の軽微な変更に係る届出

年 月 日					
危険物保安技術協会 理 事 長 殿					
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号					
印					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 9 条 による軽微な変更について届出ます。					
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称				
	住所				
型式番号				評価年月日	年 月 日
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間				年 月 日から 年 月 日まで	
型式名称					
強化プラスチック製二重殻 タンク本体の 主な仕様	胴長			内径	
	内殻厚		外殻厚		検知層
	検知層の構造				
	補強措置の構造、形状、取付 間隔等				
貯蔵する危険物の名称					
埋設施工方法					
担当者氏名			連絡用電話		
※受付		※手数料等		※備考	

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 申請書は、正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。
  - 4 仕様・構造説明書を添付すること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他		軽微な変更内容			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のものがある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 15 (第 10 条関係)

住所等変更に係る届出

年 月 日					
危険物保安技術協会 理事長 殿					
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号					
印					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 10 条 により次の事項について変更したので届け出ます。					
強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 2px;">名称</td> <td style="width: 90%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">住所</td> <td></td> </tr> </table>	名称		住所	
名称					
住所					
確認番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">評価年月日</td> <td style="width: 40%; padding: 2px;">年 月 日</td> </tr> </table>		評価年月日	年 月 日	
	評価年月日	年 月 日			
型式名称					
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間	年 月 日 から 年 月 日まで				
変更項目	1 住所又は法人の住所 2 氏名又は法人の名称 3 法人の代表者の氏名又は職位 4 強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称 5 その他				
変更の内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 2px;">旧</td> <td style="width: 90%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">新</td> <td></td> </tr> </table>	旧		新	
旧					
新					
変更の理由					
担当者氏名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">連絡用電話</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> </table>		連絡用電話		
	連絡用電話				
※受付	※備考				

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。

様式第16 (第12条第2項関係)

臨時調査の実施に係る通知書

危業第                    号 危土木第                号 年   月   日					
殿  危険物保安技術協会 理事長					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第12条 により臨時調査を実施するので通知します。					
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">名称</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">住所</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	名称		住所	
名称					
住所					
確認番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">評価年月日</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">年   月   日</td> </tr> </table>		評価年月日	年   月   日	
	評価年月日	年   月   日			
型式名称					
業務規程第6条第2項第 1号で指定された期間	年   月   日   から   年   月   日   まで				
調査を行う場所の名 称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">名称</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">住所</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	名称		住所	
名称					
住所					
現地調査実施日	年   月   日				
調査する内容					
特記事項					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式第 17 (第 12 条第 3 項関係)

臨時調査に係る申請書

年 月 日			
危険物保安技術協会 理事長 殿			
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号			
印			
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 12 条 による臨時調査を受けたいので、次のとおり申請します。			
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	名称		
	住所		
確認番号		評価年月日	年 月 日
型式名称			
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間	年 月 日から 年 月 日まで		
調査を受ける場所の 名称、住所	名称		
	住所		
現地調査を受ける日	年 月 日		
調査を受ける内容			
担当者氏名		連絡用電話	
※受付	※備考		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

## 別紙

## 強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 18 (第 12 条第 7 項関係)

臨時調査に係る結果通知書

危業第                    号 危土木第                号 年    月    日						
殿						
危険物保安技術協会 理事長						
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 12 条 により実施した臨時調査の結果を通知します。						
強化プラスチック製 二重殻タンク本体の 製造場所の名称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">名称</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">住所</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	名称		住所		
名称						
住所						
確認番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">評価年月日</td> <td style="width: 40%; padding: 2px;">年    月    日</td> </tr> </table>		評価年月日	年    月    日		
	評価年月日	年    月    日				
型式名称	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> </table>					
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">年    月    日</td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">から</td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">年    月    日</td> <td style="width: 10%; padding: 2px;">まで</td> </tr> </table>		年    月    日	から	年    月    日	まで
	年    月    日	から	年    月    日	まで		
調査した場所の名称、 住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">名称</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">住所</td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	名称		住所		
名称						
住所						
現地調査実施日	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 2px;">年    月    日</td> </tr> </table>		年    月    日			
	年    月    日					
調査した内容及 び結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> </table>					
必要とする措置 内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> </table>					
特記事項	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> </table>					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別紙

強化プラスチック製二重殻タンク本体等の仕様・構造説明書

型式名称					
製造場所		名称			
		住所			
形状				常圧 ・ 加圧 ( kPa)	
寸法				容量	
強化プラスチックの材料	樹脂	危険物と接する部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	樹脂	危険物と接しない部分	種類		
			品名	製造メーカー	
	硬化剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	促進剤		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	強化材		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	充填材・着色材等		種類	含有率	
			品名	製造メーカー	
	検知層		種類		
			品名	製造メーカー	
型式に含まれる機種種の概要	胴長				
	中仕切板	有無		形状	
		取付間隔			
検知管	設置数、位置			底部の構造	
	径、材質、肉厚			上部の構造	
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクごとに作成すること。  
 なお、同一型式の強化プラスチック製二重殻タンクに複数の機種のある場合は、枝番を付して別葉とするか又は別に一覧表等を添付すること。

様式第 19 (第 13 条第 1 項関係)

評価の取消に係る通知書

危業第                    号 危土木第                号 年   月   日					
殿  危険物保安技術協会 理事長					
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 13 条 により、以下のとおり評価を取り消すので通知します。					
取消す強化プラスチック製二重殻タンク本体の製造場所の名称、住所	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">名称</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">住所</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	名称		住所	
名称					
住所					
取り消す確認番号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%; padding: 5px;">評価年月日</td> <td style="width: 40%; padding: 5px;">年   月   日</td> </tr> </table>		評価年月日	年   月   日	
	評価年月日	年   月   日			
取り消す型式名称					
取り消す日	年   月   日				
特記事項					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

様式第 2 0 (第 1 5 条関係)

評価の取り下げに係る届出

年 月 日			
危険物保安技術協会 理 事 長 殿			
申請者 住 所 名 称 職、氏名 電話番号			
印			
強化プラスチック製二重殻タンク本体等の評価等に係る業務規程第 1 5 条 により、以下のとおり評価の取り下げについて届出ます。			
評価の取り消しを願 い出る強化プラスチック製二 重殻タンク本体の製造場 所の名称、住所	名称		
	住所		
確認番号		評価年月日	年 月 日
業務規程第 6 条第 2 項第 1 号で指定された期間	年 月 日 から 年 月 日まで		
最終製造年月日	年 月 日		
型式名称			
担当者氏名		連絡用電話	
※受付	※備考		

- 備 考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 2 正副 2 部提出すること。
  - 3 ※印欄は、記入しないこと。